

養育費の 債務名義化の手続き に要した費用を 補助します



詳しくはコチラ
区ホームページ



スポーツと人情が熱いまち
江東区

養育費の未払いは 大きな社会問題になっています

子どもの養育に必要な費用の取り決めについては、口約束ではなく、強制執行認諾約款付きの公正証書で取り決めをすることや家庭裁判所への調停申し立て等により決めることが大切です。

江東区では、これらの手続きに要した経費の補助を行います。

公正証書や調停調書などの作成日から、**1年以内**に申請してください。

対象となる方 (①~⑤の全てに該当する方)

- ① 申請日において江東区に居住するひとり親世帯等の方
- ② 養育費の取り決めに係る経費を負担した方
(補助対象は、令和4年4月1日(ADRの場合)は令和6年4月1日)以降に負担した経費となります)
- ③ 養育費を受け取る方 (=養育費の取り決めに係る債務名義を有している方)
債務名義:公正証書(強制執行認諾条項付き)、判決書、調停調書、審判書、ADR申立書、仲裁合意書等
- ④ 養育費の取り決めの対象となる子を現に扶養している方
- ⑤ 同一の事案について、過去に同内容の補助金(他自治体による同趣旨の補助金を含む)を受けていない方

補助金申請の流れ

(1) 申請書類の提出

申請書と必要書類を持参し申請して下さい。

(2) 交付決定

区が交付の可否について決定し、郵送で通知いたします。

(3) 請求書の提出

交付決定通知を受け取りましたら、請求書を提出して下さい。

なお、区が請求書を受け取り後、振り込みまで最大1か月程度要する場合がございます。

- ・ 対象経費と必要書類は裏面をご覧ください
- ・ 申請書は区のホームページからもダウンロード可能です

【申請窓口】

〒135-8383 江東区東陽 4-11-28

江東区生活支援部生活応援課家庭相談係
(区役所5階8番窓口)

(平日8時30分~17時00分)

☎ 03-3647-7505

FAX 03-3647-7522

対象費用と必要書類

| 取り決め方法 | 補助の対象となる経費（各々、作成日から1年以内のもの） | 申請に必要な添付書類 |
|---|--|---|
| 公正証書 ※強制執行認諾条項付きに限る  | <ul style="list-style-type: none"> 公証役場に支払った公正証書作成手数料（上限43,000円） | <ol style="list-style-type: none"> 公正証書 公証人手数料の領収書 申請者及びその扶養している子の戸籍謄本又は抄本（※） 世帯全員の住民票の写し（※） 申請者本人の銀行等の口座番号が分かるもの 印鑑（スタンプ印不可） |
| 家庭裁判所の調停、裁判  | <p>調停手続き、裁判に要した以下の費用</p> <ul style="list-style-type: none"> 収入印紙代 戸籍謄本等添付書類取得費用 連絡用の郵便切手代 | <ol style="list-style-type: none"> 上記「3」～「6」 裁判所の調停調書や判決書等 収入印紙代、戸籍謄本等取得代、連絡用の郵便切手代の領収書又はレシート |
| ADR (裁判外紛争解決手続)  | <p>①ADRの申立料または依頼料に相当する費用、1回目の協議期日に係る費用（上限20,000円） ②ADRが成立した場合の、申立料または依頼料に相当する費用、協議期日、成立手数料に係る費用（上限30,000円） ※弁護士会やADR業者が用意する場所以外に係る賃借費用・交通費・その他実費は対象外 ※事業所が認証紛争解決事業者として認証されていること</p> | <ol style="list-style-type: none"> 事業所パンフレット 申立書や契約書の写し 助成対象経費のわかる書類 領収書 <p>※その他追加で書類を提出していただく場合があります。</p> |



※申請者及びその扶養している子の戸籍謄本又は抄本・住民票の写しの提出について（申請日時点）

| | 戸籍謄本又は抄本 | | 住民票の写し | |
|---------|----------|----------|-----------|-----------------|
| | 区内に本籍がある | 区内に本籍がない | 区内に住民票がある | 区内に住民票がない |
| 申請者 | 不要 | 必要 | 不要 | 区内に住民票がない方は申請不可 |
| 扶養している子 | 不要 | 必要 | 不要 | 必要 |